

エスロハイパーJW150 河川橋梁添架管PIP工事

クリアランス小
事前通線施工

特徴

- 漏水した鋼管φ200(内径200)へエスロハイパーJW150(外径180)とクリアランス20mmと極めて小さく、また老朽化により錆が付着した既設管へのPIP施工
- PIP本施工前に、ブラシによる管内掃除、試験管による通線を行い、PIP施工の可否判断を本施工前に事前実施
- 延長約40m
- 交通量が多い国道横のため夜間工事

施工概要

- 施工場所: 北陸地方
- 使用管種: エスロハイパーJW φ150
- 延長: 約40m
- 所要日数: 3日
- 施工方法 **PIP事前施工**: 管内ブラシ清掃工、試験管通線工
PIP本施工: バット融着工法(PIP)、EF融着(両端の立下げ配管)
- 立坑寸法: 発進工7.0m×1.5m×1.7m(長さ×幅×深さ)
到達坑2.0m×2.0m×1.7m(長さ×幅×深さ)

施工写真



1.バット融着状況(発進坑)



2.ウインチ引き込み状況(到達坑)



3. 事前施工:管内ブラシ清掃状況(完了)



4. 事前施工:管内ブラシ清掃完了後の管内状況



5. 事前施工:試験管通線状況



6. 事前施工:通線後の試験管状況



7. 本施工:PIP完了状況



8. 本施工:発進坑側立下げ配管接続状況(EF融着)



9. 本施工:到達坑側異種管継手接合(EF融着)



10. 気密試験(φ180 42m)